

私が考えるエンジニアに必要なマインドは、『謙虚であること』と考えます。

①謙虚に学ぶ姿勢

ITの世界では常に新しい技術が出てきて、10年後には今の技術の多くが古いものになっています。そこで、自分の技術力に驕ることなく謙虚に学ぶ姿勢が重要になってきます。

謙虚に学ぶ姿勢とは、すべてのことから学ぼうとする姿勢です。すべてのことから学ぶとは、単純にすべてを受け入れるのではなく、素直に他人の考え方から学び、取り入れるということです。

私は、プログラミングスクールでは比較的、進みも早く効率的に学習ができていました。しかし、学べば学ぶほど自らの知識の低さや甘さが認識できて、もっともっと学ぼうという意識になりました。同期の中で進んでるから大丈夫だという驕りは捨て、謙虚に学んでいこうという姿勢の重要性を学びました。

今後も、常に驕ることなく新しい技術や他の人の考え方に耳を傾けていきたいと考えています。

②謙虚に疑う姿勢

自分の書いたコードや作成したアプリケーションに対して、常に疑いを持つ姿勢が必要だと考えます。そのためには謙虚であるというマインドが必要です。

つまり、自分の書いたコードは効率的で素晴らしいコードであるという傲慢さは捨て、謙虚なマインドを持ち、もっと良い方法はないのかと疑う姿勢が必要だということです。